

ISO/TC46/WG3 報告

日時：2012-06-04 09:00-12:00

場所：フランス，パリ，Orage IT Bassano

参加国：主査（François Demay）フランス，事務局（Philippe Magnabosco）フランス，エストニア，中国，韓国，ドイツ，スウェーデン，英国，フランス，日本

1. Opening and introductions (Convenor: François Demay)

- ・出席者紹介，
- ・アジェンダの承認，
- ・前回議事録の承認

特に問題なし。

2) Activity report

- ・7098 Romanization of Chinese のエキスパート追加は，まだ募集中。
- ・3602 "Romanization of Japanese (kana script)" のエキスパート募集は最終的に5カ国5名に満たなかった。

これに対して，さらに募集を続けるか，終了にするかの議論。さらに続けるという意見はなかった。

ドイツは，Scope を新たにしてもう一度 NWIP を出す可能性を表明。

3) Revision of ISO 7098 "Romanization of Chinese".

プロジェクトリーダーより，コメント及びその disposition の presentation。

4) Further revisions of ISO standards for the conversion of written languages

Korean の可能性についてドイツより意見表明。

かつての南北対立と TR となっただけさつについて紹介。

日本から，標準化の困難さを指摘した。韓国も同意。

フランスが，ヘブライ文字の整理改訂の可能性を打診。

いずれも具体的結論には至らなかった。

5) ISO 15924 "Codes for the representation of names of scripts"

事務局から，現状の説明。

MA が Unicode Consortium となっているが，連絡がつかない。

一方，Unicode の web 上では，TC46 と関わりなく変更されている。

MA に対してアクションをとるべきとの結論となった。

TC46 resolution 2013-03

16) Final points

15924 MA に対するアクション。

7098 を CD 投票に進めること。